

ぐるぐる回る大いなる意識、日の出から日の入りまで

グルマーイの誕生日のお祝いの報告

2018年6月24日

シュリー・ムクターナンダ・アーシュラム

2018年6月24日、グルマーイ・チッドヴィラーサーナンダの誕生日の夜明けは、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムで行われた朝のアーラティーの鐘の音と炎の美しさできらめきました。バガヴァーン・ニッテャーナンダの恩恵と祝福が、この礼拝を通して呼び起こされました。

6月24日の誕生日のお祝いは、グルマーイの笑いと、この日をグルマーイと共に祝おうとやって来た皆の笑いで共鳴していました。日の出から日の入りまで、それはぐるぐる回る大いなる意識の体験でした。

お祝いのいきさつはこのようなものです。前日の6月23日、シュリー・ニーラーヤでのサツァングで、グルマーイは誕生日の計画について何も聞かされていないと参加者たちに話しました。子どもたちを含めたくさんのシッダ・ヨーギが、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムでグルマーイと一緒に祝うために来ていました。グルマーイは何が起こるか知りたいと言いました。

グルマーイは、教えの評議会に誕生日の計画を話すように促しました。教えの評議会とは、シュリー・ムクターナンダ・アーシュラムと世界中のシッダ・ヨーガ・サンガムでの教えと学びのイベントを計画することを担っている SYDA ファウンデーションの部門です。教えの評議会は快く答えました。しかし、彼らの計画が説明されると、それらはお祝いの精神を伝えるものでは

ないとすぐに明らかになりました。それらは基本的に、他の教えと学びのイベントにもある標準的な要素を提示していたのです。

そこでグルマーイはすべての参加者に、グルマーイにささげたいと思うお祝いの雰囲気を満たしたサツアングを腕まくりして創り出すように誘いました。グルマーイは一つの望みを伝えました。それは、誰が聞いても楽しめるジョークを入れてほしいということでした。それは、彼女の誕生日に、皆が一つの素晴らしい修行 —— 笑い —— を実践できるようにするためです。それは、グルマーイのために皆で互いに贈り合う誕生日の贈り物となるでしょう。

誰も特別な指示は必要ありませんでした。これは一つの願い、一つのセーヴァーで、それには従うべき計画表など誰も必要としませんでした。あっという間に皆はグループに分かれ、お祝いのスケジュールを考え出しました。それは、その日にまさにふさわしいものだったので、グルマーイは2018年6月24日にこの題名を与えるに至りました。「笑いを贈ること！」

後にグルマーイは、「それは皆の、皆による、…グルマーイのためのお祝いでした！」と言いました。皆はこれを聞いた時、とても喜びました。

そして —— グルマーイの誕生日のシュリー・ムクターナンダ・アーシュラムで驚くべき何かが起こったという話は、たちまち広がりました。世界各地のシッダ・ヨーガ・サンガムは、何が起こったのか知りたいと熱望しました。シッダ・ヨーガの道のウェブサイトの写真ギャラリーを通して起こったことを垣間見ることはできましたが、彼らはもっと知りたがったのです。その出来事をすべて知って、その日のラサを一口また一口と味わいたいと願いました。

皆の望みを考慮して、グルマーイは SYDA ファウンデーションに、何年も前に彼女が与えた手引きに従って、お祝いの日の報告を作成するために参加者たちの協力を得ることを要請しました。

参加者たちはこの報告の作成に貢献することに、6月24日に起こったすべての出来事の記録と体験を分かち合えることに興奮しました。それは理想的な課題でした。なぜなら、グルマーイの要望によって彼ら自身がこの驚きに満ちた日を計画することに貢献してきたのですから！

SYDA ファウンデーションのコンテンツ部門は、皆から短い文章を受け取り、編集し、この複数回にわたる報告をまとめました。それゆえに、あなたはこの報告がプリズム —— この喜びに満ちたお祝いのさまざまな面の光の屈折と反射、そして質感と色 —— のように思えるかもしれません。

この旅を味わってください。学んでください。笑ってください。この道を歩んでください。熟考してください。没頭してください。

